

Eclipseベース 統合開発環境 e² studio V3.0へのバージョンアップのお知らせ

統合開発環境 e² studio を V2.2 から V3.0 にバージョンアップしました。

製品の概要は、以下のURLをご参照ください。

<https://www.renesas.com/e2studio>

1. バージョンアップ内容

1.1 機能改善

(1) Eclipseプラットフォーム (注1) および CDTプラグイン (注2) の更新による機能改善

e² studioがプラットフォームとするEclipse および CDTプラグインのベースバージョンを以下の新バージョンに更新しました。

- Eclipse : V3.8.2 (Juno) から V4.3.1 (Kepler) に更新
- CDTプラグイン : V8.2 (8.2.1) から V8.3 (8.3.0) に更新

この更新により以下のようなCDTの操作性改善および既知問題の改修がされました。

- ビルドコンソール上のエラーおよびワーニング表示からのタグジャンプに対応
- ビルド経過時間をビルドコンソールに表示
- 逆アセンブリウィンドウに、オペコードを表示
- 「問題」タブに前回ビルド時のエラーおよびワーニングが残る問題の改修

注1: Eclipseは、Eclipse Foundationが提供するオープンソースの統合開発環境です。

注2: CDTは C/C++ Development Tooling の略で、C/C++言語で開発するためのツール群です。

(2) スマートマニュアル (注) の機能拡充

- インターネット経由でスマートマニュアル用データを取得および

更新する機能を追加

注: スマートマニュアルとはデバイスのユーザーズマニュアル
ハードウェア編を閲覧する機能です。

(3) Windows 8.1に対応

対応OSは、Windows 7、Windows 8 および Windows 8.1 になりました。

1.2 サポートマイコンの追加

RXファミリの新CPUコア「RXv2」を搭載したRX64Mグループのサポートを開始しました。

なお、RXv2コア搭載マイコンに対応したコンパイラ (注) が必要です。

注: RXファミリ用C/C++コンパイラパッケージ V2.01.00以降で対応しています。

2. アップデート方法

以下のURLからe² studio V3.0のインストーラをダウンロードしてインストールしてください。

日本 (日本語サイト): (4月28日からV3.0を公開予定)

https://www.renesas.com/e2studio_download

日本 (英語サイト) : (4月28日からV3.0を公開予定)

https://www.renesas.com/e2studio_download

e² studio V2.2以前のバージョンからV3.0への更新には自動アップデート機能は使用できません。

e² studio V2.2以前をインストールされている方は、アンインストールしてからインストールするか、以前とは異なるフォルダをインストール先として選択してください。

[免責事項]

過去のニュース内容は発行当時の情報をもとにしており、現時点では変更された情報や無効な情報が含まれている場合があります。ニュース本文中のURLを予告なしに変更または中止することがありますので、あらかじめご承知ください。